

【 協議事項 】

(1) 八代市地域公共交通再編実施計画（素案）の調整状況について

(資料1・2・3・4・5)

- ① 各路線の再編内容について
- ② 運賃の見直しについて
- ③ 八代市地域公共交通網形成計画（計画期間等）の変更について
- ④ その他

(2) 八代市モビリティ・マネジメント推進事業について

① 実施状況について

- ・国土交通省の平成28年度 地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通調査事業（計画推進事業））の交付決定を受けて実施。
- ・「八代市地域公共交通網形成計画」に記載されている「6-2目標達成に向けた施策展開」の中の「■公共交通の有効活用に関する施策展開」の「①積極的な広報・分かりやすい情報提供や利用の“きっかけ”づくりの実施」、「③モビリティ・マネジメントの実施」にあたる事業として実施。
- ・昨年度は、企業と学校を対象に実施したが、今年度は、八代市への転入者と路線再編を予定している産島線沿線の居住者を対象に実施。

※ モビリティ・マネジメントとは（MMの定義）

ひとり一人のモビリティ（移動）が、社会的にも個人的にも望ましい方向（例えば、過度な自動車利用から公共交通・自転車等を適切に利用する方向）に自発的に変化することを促す、コミュニケーションを中心とした交通政策です。

八代市では、「くらしを楽しくする交通手段の選び方」と捉え、事業に取り組んでおります。

■全体に係る内容

- ◇ 4月28日 補助金の交付申請
- ◇ 5月23日 補助金の交付決定
- ◇ 6月27日 事業者選定の公募開始
- ◇ 8月15日 事業者との委託契約締結

■転入者を対象に実施した内容

- ◇ 8月～10月 転入者への配布ツール作成
 - ・ 公共交通マップ
 - ・ 時刻表
 - ・ 【啓発冊子】 やつしろ公共交通読本
 - ・ アンケート
- ◇ 10月中旬から市民課にて配布開始
 - ・ 配布部数：400部（外国人の方は対象外）
- ◇ 12月末時点で約100部を配布

■居住者（産島線沿線住民）を対象に実施した内容

- ◇ 11月～1月 対象者への配布ツール作成
 - ・ 路線再編の内容をお知らせする冊子
 - ・ アンケート
- ◇ 1月13日 郡築汐風まちづくり協議会理事会にて説明
- ◇ 1月下旬 市報とあわせて配布予定

② 地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について（資料6）

【 報告事項 】

(1) 集落サポートプロジェクト事業の実施状況について

- 熊本県の「平成 28 年度集落サポートプロジェクト事業」に市が提案。その提案が採択され、熊本県からの委託を受けて実施。
- また、本件に関しては、熊本県立大学にも、「平成 28 年度熊本県立大学地域貢献研究事業」として関わっていただいている。

■事業の進捗状況について（泉支所 対応）

- ◇ 7月1日 提案書の提出
- ◇ 7月～10月 県と提案書の内容確認及び調整
- ◇ 11月2日 熊本県と八代市が委託契約締結
- ◇ 同日 八代市と五家荘地域振興会が委託契約締結

■現在取り組んでいる内容（五家荘地域振興会 対応）

- ◇ 11月～12月 五家荘地域内の各集落を6回に分けてヒアリング
※ 熊本県立大学 柴田准教授も地域貢献研究として参加。
- ◇ 12月～1月 タクシー事業者と打合せ
- ◇ 1月以降 五家荘地域振興会が窓口となり、一般のタクシーを使った移動ニーズの調査を実施中。

【 その他 】